

2012年12月13日  
トピー工業株式会社

## 豊橋製造所 新製鋼工場の起工式を挙る

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：藤井康雄）は、12月13日、豊橋製造所（愛知県豊橋市）内の新製鋼工場建設予定地にて起工式を挙りました。

新製鋼工場は、最新型の新電気炉により、約24%の電力コストの削減を図るとともに、棒鋼素材を自社製鋼化し、コスト競争力を強化いたします。また、独自性とシェアの高い建設機械用足回り部品の履板やトラック・バス用ホイールの供給のサプライチェーンを担うための強固な体制を確立すべく、東海・東南海・南海地震の発生を想定した地震・津波対策を実施します。

起工式には、トピー工業グループ関係者の他、建設会社などから約110名が出席しました。新製鋼工場建設プロジェクトリーダーである棚橋取締役スチール事業部長は、「長年にわたり計画してきた新製鋼工場の着工に当たり、非常に感慨深く、身の引き締まる思いです。この新製鋼工場は、高い生産性の目標を掲げており、トピー工業グループ全社員で達成します。」と述べました。また、藤井社長は「この新製鋼工場は中期連結経営計画“Growth & Change 2015”の重要な施策の一環です。目標達成に向け、邁進してまいります。」と語りました。

新製鋼工場は、2015年4月に本格操業を開始する予定です。トピー工業グループは、中期連結経営計画“Growth & Change 2015”で掲げた国内事業基盤の強化に向け、新製鋼工場による製造コストの抜本的改善をはじめ、生産性の向上、原価低減活動の深化と独自の戦略製品・高付加価値製品の開発と拡販に取り組んでまいります。



【写真：鍬入れの儀】  
右より、藤井社長  
東副社長  
棚橋取締役スチール事業部長

### 〈ご参考：新製鋼工場の概要〉

工場建設予定地	愛知県豊橋市明海町1	トピー工業株式会社	豊橋製造所内
操業開始	2015年4月（予定）		
建築面積	約24千㎡		
延床面積	約26千㎡		
設備概要	製鋼用電気炉、連続鑄造設備、その他付帯設備		